

第8回SICF開催



2007年5月2日（水）～5日（土・祝）スパイラルホール（スパイラル3F）

<http://www.spiral.co.jp/sicf/>

この度、スパイラル／株式会社ワコールアートセンターは、第8回SICF（スパイラル・インディペンデント・クリエイターズ・フェスティバル）を、5月2日（水）から5日（土・祝）まで、スパイラルホールで開催する運びとなりました。

SICFは、スパイラルが自由な感性で質の高い創作活動を行うクリエイターにプレゼンテーションの場を提供、次世代のカルチャーシーンの担い手を発掘する、2000年にスタートした公募展形式のアートイベントです。

表現のジャンルを超えたクリエイターが参加

SICFは参加作品のジャンルを限定していません。ファイル審査を通過した100組のクリエイターたちが、スパイラルホールを50に区切ったブース内で、平面や立体の美術、雑貨やテキスタイル、映像、デザイン、写真など、あらゆるジャンルの作品を発表します。

会場には、一般のお客さまはもとより、ギャラリーや美術の関係者、クリエイター、報道関係者など、創作活動に関心の深い来場者が訪れます。こうした来場者との交流が、参加クリエイターの経験を深め、時には新しい活動のきっかけになることもあります。



第7回SICF会場風景

活動範囲を広げる豊富なチャンスを用意

優秀作品には審査の上、グランプリをはじめとする賞を授与します。審査は、ゲスト審査員として迎える、シンガーの野宮真貴氏と科学技術ジャーナリストの赤池学氏をはじめ、森美術館館長の南條史生氏など、合計6名の審査員が行います。（審査員詳細は2枚目に掲載）

グランプリ受賞者には、2007年秋にスパイラル1階ショウケースで個展を開催する権利を授与する他、スパイラルの広報紙「スパイラルペーパー」での紹介や、スパイラルが関わるアートイベントへの参加など、活動の範囲を広げる多くの機会を用意しています。

過去の受賞者たちは、愛・地球博の映像コンテンツなどを手がけた川瀬浩介（第3回グランプリ）、NHKのトーク番組トップランナーで紹介されたサクラヤスユキ（第4回グランプリ）、ホテルの客室をブースに見立てたアートイベントArt@Agnesに出展した塩保朋子（第6回グランプリ）男性ばかりの手芸で話題となった「押忍！手芸部」（第6回オーディエンス賞）など、様々な分野で活躍しています。

また、2006年11月にスパイラルが企画制作した「Smooth Sailing for BEARING」NSKベアリングアート展では、佐藤好彦（第6回準グランプリ）、松田直樹（第7回グランプリ）、印デザイン（第7回準グランプリ）などのクリエイターが、ベアリングのすばらしさを巧みに表現しました。

つきましては、是非ともSICFの取材をご検討くださいますよう、よろしくお願い申し上げます。

スパイラル／株式会社ワコールアートセンターは、株式会社ワコールが100%出資して1985年に創業した関連会社です。

東京・青山の複合文化施設「スパイラル」を拠点に、アートの事業化を目指し、展覧会やイベントの企画、インテリア雑貨の販売、CDレーベルの運営、トータル・ビューティ・サロン、レストランなど、幅広い事業を通して、生活とアートの融合したライフスタイルを提案しています。

この件に関するお問い合わせ

スパイラル／株式会社ワコールアートセンター広報部
渡邊モイチ、清水さえみ

〒107-0062 東京都港区南青山5-6-23

Tel: 03-3498-5605 Fax: 03-3498-7848 E-mail: press@spiral.co.jp

株式会社ブラップジャパン

江川友紀、有吉由妃、右山真紀

Tel: 03-3486-7355 Fax: 03-3486-7507

【審査と賞について】

国内外の幅広い分野でクリエイションに携わる審査員が選ぶ各賞の他、来場者の投票で決まるオーディエンス賞を授与しています。

受賞者には以下の特典が授与されます。

- グランプリ ・ ・ :スパイラル1Fショウケースにて
展覧会の開催。
スパイラルペーパーでの紹介。
次回SICFへ出展招待。
- 準グランプリ ・ ・ :次回SICFへ出展招待。
- オーディエンス賞 ・ :次回SICFへ出展招待。
- 審査委員賞 ・ ・ :次回SICFへ出展招待。

第7回SICF受賞者



第7回SICFグランプリ松田直樹
「エプロン」2006年



グランプリ 松田直樹



準グランプリ 杉山純・田中章子 準グランプリ 印design オーディエンス賞 タノタイガ

【ゲスト審査員】

■野宮真貴（シンガー）

80年代、ソロ歌手としてデビュー。"ポータブル・ロック"、"ピチカート・ファイヴ"の3代目ヴォーカリストを経て、再びソロ活動を開始。音楽活動に加え、類稀なるファッションセンスとそのルックスを活かし、モデル、CMナレーション、デザイナー、執筆、他アーティストとのコラボレートなどでも活動。その存在は、常に「ニューモデルの女性像」として、時代のアイコンとなっている。2006年10月、SPARKSの来日公演時にSPANK HAPPY feat.野宮真貴でLIVEに参加。また、2007年3月、今までにない新しい形の公演「野宮真貴リサイタル〜JOY〜」を敢行。

野宮真貴WEBサイト「おしゃれ手帖」 www.missmakinomiya.com/

■赤池学（科学技術ジャーナリスト）

製品開発、地域開発を行うシンクタンクを経営する傍ら、製造業技術・科学哲学分野を中心とした執筆、評論を行う。主な著書に「ニッポンテクノロジー」「トヨタを知るということ」「世界でいちばん住みたい家」「カタツムリが、教えてくれる!」「ローテクの最先端は実はハイテクよりずっとスゴイんです」など。

スパイラルのランデヴー プロジェクトでは、ファシリテーター（媒介役）、セミナーではナビゲーターを務める。

【審査員】

■浅井隆（アップリンク主宰）

87年にアップリンクを設立。アート、ドキュメンタリーフィルムの配給、書籍の編集発行、そして上映やイベントを行う『アップリンク・ファクトリー』や『アップリンク・ギャラリー』（03年4月早稲田にオープン）を運営する。デレク・ジャーマン作品を日本に紹介し、最近ではプロデュースした『アカルイミライ』（黒沢清監督）がカンヌ国際映画祭コンペティションに出品された。04年は『アフガン・零年：OSAMA』を配給した。

■南條史生（森美術館館長）

97年ヴェネツィア・ビエンナーレ日本館のコミッショナー、98年ターナープライズの審査委員などを歴任。また、01年には「横浜トリエンナーレ2001」におけるアーティストック・ディレクターも務める。95年新宿アイランド・アート計画」、99年「博多リバレイン・アートプロジェクト」などパブリックアートの分野でも活躍。02年森美術館副館長に就任。06年、今年第1回目の開催となる「シンガポール・ビエンナーレ」でアーティストック・ディレクターを務めている。06年11月1日、森美術館館長に就任。

■佐藤尊彦（INTERNATIONAL GALLERY BEAMS

兼 B GALLERY プランナー）

ビームスが展開する全てのアイテムから再編集し、独自の表現方法で「ビームス・スタイル」を提案、発信するショップ、BEAMSNEWS 代表をつとめた。BEAMSに関わる様々なアーティスト、デザイナー、クリエイターとのエキシビションやイベント等の企画立案から、ショップ全体のディレクションを行う。また、03年秋よりBEAMSの運営するCAFE 3店舗をアーティストの表現場所として活用できるよう改装、プロデュースを行っている。

■岡田勉（スパイラル チーフキュレーター）

88年入社以来、スパイラルで開催される展覧会等の企画・制作に携わる。また、館外施設の展覧会やイベント、パブリックアート、ワークショップ等のプロデュースも行う。現在、スパイラルのチーフキュレーター。愛・地球博アートプログラムキュレーターをつとめた。

企画概要

- 【表 記】 第8回SICF（スパイラル・インディペンデント・クリエイターズ・フェスティバル）
または第8回SICF
- 【会 期】 Aグループ 2007年5月2日（水）～3日（木・祝） 11：00～20：00
Bグループ 2007年5月4日（金・祝）～5日（土・祝） 11：00～20：00
授賞パーティ 2007年5月5日（土・祝） 19：00～（予定）
但し5日は19：00まで
- 【会 場】 スパイラルホール（スパイラル3F）
東京都港区南青山5-6-23（東京メトロ銀座線・半蔵門線・千代田線 表参道駅B1出口）
- 【開催形式】 会場を50のブース（h:2,420×w:1,650×d:1,800mmを予定）に分け、
クリエイターに貸与。
ブース内にて作品の展示や販売、プレゼンテーションの実施。
- 【応募条件】 インディーズクリエイターを自認する個人かグループ。
または、クリエイターを支えるスクール、レーベル、ギャラリー等の団体。
開場時間中、会場に常駐できること。
- 【入 場 料】 一般 1日券／700円 4日間フリーパス／1,500円
学生 1日券／500円 4日間フリーパス／1,000円（中学生未満は無料）
- 【お問い合わせ先】 SICF事務局（スパイラル内）
TEL.03-3498-1171 FAX.03-3498-7848
E-mail.wacoalartcentersicf@spiral.co.jp
- 【URL】 <http://www.spiral.co.jp/sicf/>
- 【グラフィックデザイン】 マグニチュード グラフィックス
- 【会場構成】 CLIP
- 【企画制作】 スパイラル
- 【主 催】 株式会社ワコールアートセンター